

PREMIUM ART DAY in HYOGO



プレミアム芸術デー

9つの県立芸術文化施設で無料開放や無料特別イベントを開催
この機会にぜひ、芸術・歴史・自然に関するさまざまな展示や体験を気軽にお楽しみください。

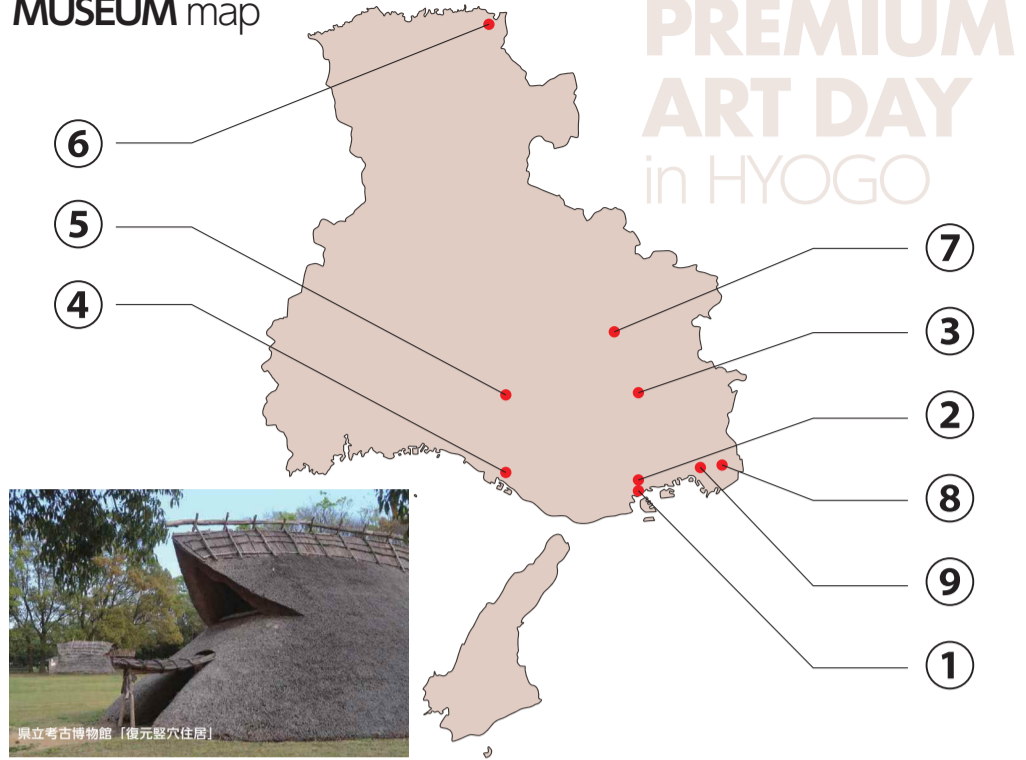
令和4年7月12日(火)～18日(月・祝)

※特別イベントは一部別日程で開催します。
※特別イベントへの参加には事前予約が必要な場合がありますので各施設にお問い合わせください。

【会場】
県立美術館、横尾忠則現代美術館（県立美術館王子分館）、県立人と自然の博物館、県立考古博物館、古代鏡展示館（県立考古博物館加西分館）
県立円山川公苑美術館、兵庫陶芸美術館、ピッコロシアター（県立尼崎青少年創造劇場）、県立芸術文化センター

開催会場はこちら

MUSEUM map



- ① 県立美術館（神戸市中央区）
- ② 横尾忠則現代美術館（神戸市灘区）
- ③ 県立人と自然の博物館（三田市）
- ④ 県立考古博物館（加古郡播磨町）
- ⑤ 古代鏡展示館（加西市）
- ⑥ 県立円山川公苑美術館（豊岡市）
- ⑦ 兵庫陶芸美術館（丹波篠山市）
- ⑧ ピッコロシアター（尼崎市）
- ⑨ 県立芸術文化センター（西宮市）

- ・チケットをお持ちいただいても返金いたしません。
- ・各館のホームページで新型コロナウイルス感染症対策に関する項目をご確認ください。
- ・イベントの内容は変更されることがあります。
- ・詳細は、各施設にお問い合わせください。



県立美術館 屋外オブジェ「青りんご」

- 主催 兵庫県・兵庫県教育委員会
- お問い合わせ 兵庫県県民生活部芸術文化課 TEL 078-362-3146
兵庫県教育委員会事務局社会教育課 TEL 078-362-9434
- ホームページ <http://web.pref.hyogo.lg.jp/kk18/kenminpuremiamu2.html>



登録番号 04 民P2-006A3



<https://www.artm.pref.hyogo.jp>

① 県立美術館

神戸市中央区脇浜海岸通 1-1-1 (HAT 神戸内)
☎ 078-262-1011

開館時間：10:00～18:00（入場は閉館 30 分前まで）

アクセス：【電車】阪神岩屋（兵庫県立美術館前）駅から南へ徒歩約 8 分 / JR 灘駅から南へ徒歩約 10 分 / 阪急王子公園駅から南西へ徒歩約 20 分



<https://maruyamagawa.com>

⑥ 県立円山川公苑美術館

豊岡市小島 1163
☎ 0796-28-3085

開館時間：9:00～17:00（入場は閉館 30 分前まで）

アクセス：JR 城崎温泉駅から車で約 10 分



<https://ymoca.jp>

② 横尾忠則現代美術館（県立美術館王子分館）

神戸市灘区原田通 3-8-30
☎ 078-855-5607

開館時間：10:00～18:00（入場は閉館 30 分前まで）

アクセス：【電車】阪急王子公園駅から西へ徒歩約 6 分 / JR 灘駅から北西へ徒歩約 10 分 / 阪神岩屋（兵庫県立美術館前）駅から北へ徒歩約 12 分



<https://www.mcart.jp>

⑦ 兵庫陶芸美術館

丹波篠山市今田町上立杭 4
☎ 079-597-3961

開館時間：10:00～18:00（入場は閉館 30 分前まで）
※7月16日(土)、17日(日)は9:30～18:00

アクセス：【電車】JR 相野駅から神姫グリーンバスで約 15 分
【車】舞鶴若狭自動車道「三田西 IC」から約 15 分



<https://www.hitohaku.jp>

③ 県立人と自然の博物館

三田市弥生が丘 6 丁目
☎ 079-559-2001

開館時間：10:00～17:00（入場は閉館 30 分前まで）

アクセス：【電車】神戸電鉄フラワータウン駅から徒歩約 5 分
【車】中国自動車道「神戸三田 IC」から約 10 分



<https://piccolo-theater.jp>

⑧ ピッコロシアター（県立尼崎青少年創造劇場）

尼崎市南塚口町 3-17-8
☎ 06-6426-1940

開催日時：7月12日(火) ①11:00～②14:00～
※定員：各回先着 30 名（要事前予約）

アクセス：【電車】JR 塚口駅から西へ徒歩約 5 分 / 阪急塚口駅から南東へ徒歩約 8 分



<https://www.hyogo-koukohaku.jp>

④ 県立考古博物館

加古郡播磨町大中 1-1-1
☎ 079-437-5589

開館時間：9:00～18:00
（展示室の入場は 9:30～閉館 30 分前まで）

アクセス：【電車】JR 土山駅から徒歩約 15 分 / 山陽電鉄播磨町駅から徒歩約 25 分
【車】第 2 神明、加古川バイパス「明石西 IC」から約 3km



<https://www.1.gcenter-hyogo.jp>

⑨ 県立芸術文化センター

西宮市高松町 2-22
☎ 0798-68-0223

開催日：11月9日(水)

アクセス：【電車】阪急西宮北口駅から南へ徒歩約 2 分 / JR 西宮駅から北東へ徒歩約 15 分



<https://www.hyogo-koukohaku.jp/kodaiyou>

⑤ 古代鏡展示館（県立考古博物館加西分館）

加西市豊倉町飯森 1282-1 (県立フラワーセンター内)
☎ 0790-47-2212

開館時間：9:00～17:00
（フラワーセンター入園は 16:00 まで、退園は 17:00 まで）

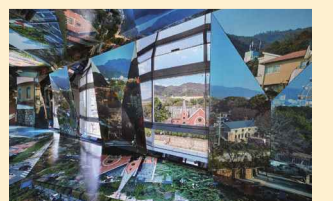
アクセス：【車】中国自動車道「加西 IC」から約 3 km / 山陽自動車道「加古川北 IC」から約 9km



県立美術館「Sun Sister（愛称：なぎさ）」



県立人と自然の博物館「アメリカマストドン」



横尾忠則現代美術館「キュミラズム・トゥ・アオタニ」

① 県立美術館

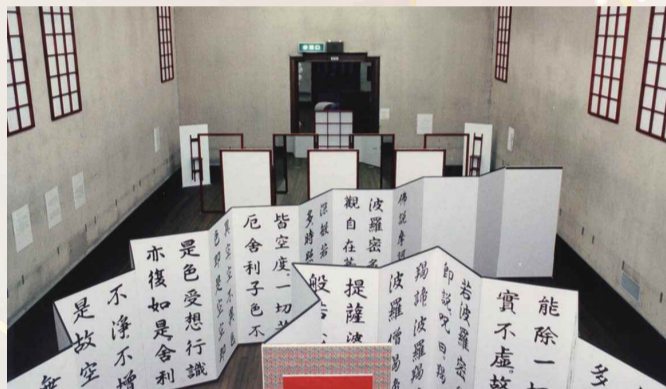
特別展：「兵庫県立美術館開館20周年 関西の80年代」

1980年代には、バブル経済とポストモダンの思潮を背景に、以前の禁欲的な現代美術の傾向から一転して、多彩な表現が開花しました。特に関西では若い作家が台頭し「関西ニューウェーブ」として注目を集めました。作り手それぞれのリアリティに根差した、今なお新鮮な作品群を紹介します。
※共催展「みみをすすすように 酒井駒子展」は対象外です。
※コレクション展は休室中です。

バブル経済とポストモダンを背景に花開いた「関西ニューウェーブ」



田嶋悦子《Hip Island》1987年 2017年西宮市大谷記念美術館での展示風景
岐阜県現代陶芸美術館蔵 撮影：高嶋清俊



KOSUGI+ANDO (小杉美穂子+安藤泰彦)《芳一-物語と研究》
1987年京都アンデパンダン展(京都市美術館)での展示風景 作家蔵 ©KOSUGI+ANDO

② 横尾忠則現代美術館 県立美術館王子分館

特別展：開館10周年記念「Forward to the Past 横尾忠則 寒山拾得(かんざんじつとく)への道」

コロナ禍の中、横尾はアトリエに籠って絵を描くことに没頭しました。新作のモチーフは、中国・唐代の僧、寒山と拾得。横尾は、奇行でも知られる二人の僧を自ら「朦朧体」と呼ぶ、新たなスタイルで描きました。画業40年、85歳を超えて、なお前進する画家の今をご覧ください。

俗世から離れた中国の僧の姿に 横尾は何を見たのか



《寒山拾得 2020》2019年 作家蔵

隠れた人気スポット 「目玉廊下」



7月16日(土) 「三田村管打団? 真夏のプレミアムライブ」

※イベントの内容は後日当館ホームページで公開します。



プレミアム芸術デー 各館見どころ 令和4年7月12日(火)~18日(月・祝)

③ 県立人と自然の博物館

企画展：「植物とアート～蒲公英(たんぽぽ)と羊歯(しだ)～」第2部：羊歯

科学者は植物をサイエンスの眼から研究対象とする一方で、アーティストはその美しさを描いてきました。本展では、鮮やかな緑とかがちが魅力のシダに注目しさまざまな作品を実物の写真や標本とともに紹介します。

企画展：「ひょうごの恐竜展～タンパティタニスとヤマトサウルス～」※7月15日(金)から開催

県内産の2大恐竜「ヤマトサウルス」と「タンパティタニス」などの歯やツメ、卵殻に注目して、そのすがたに迫ります。
[主なイベント] 「ダンボール恐竜に色を付けよう」※できた作品は博物館に展示されるためお持ち帰りできません。
日時：7月16日(土)、17日(日) 13:30～14:00 定員：5組(家族単位)※当日申込受付

淡路の恐竜化石(ヤマトサウルス)

羊歯(しだ)の着物

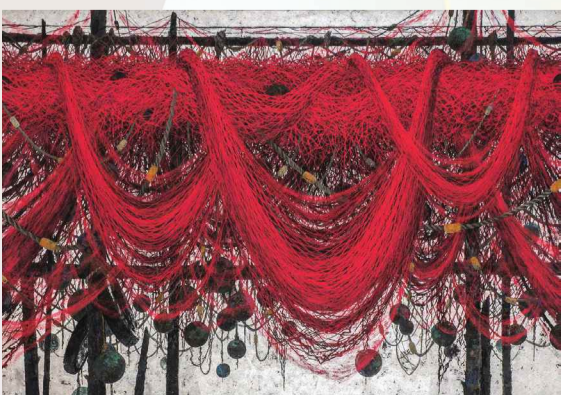


⑥ 県立円山川公苑美術館

企画展：「但馬ゆかりの画家たち・風景画を中心に」

但馬ゆかりの日本画家 山田毅、油彩画家 西村俊雄、水彩画家 児玉晶仁の風景画など、それぞれの作品が持つ荘厳な静けさの中にある「美」をご覧ください。

荘厳な静けさの中にある美



山田毅《伊勢の網》

⑦ 兵庫陶芸美術館

特別展：受贈記念 平井昭夫コレクション × 三浦徹コレクション 「やきものを愉しむ 二人のまなざし」

神戸市在住の平井昭夫氏と三浦徹氏から受贈した現代陶芸などの数々。平井氏は陶芸家・河井寛次郎の作品に感銘を受け、また三浦氏は丹波焼と出会い自ら作陶するまでに魅せられました。それぞれの思いで親しみ続けたやきものを一堂にご紹介します。

現代陶芸のパイオニアから 若手新進作家まで

河井寛次郎
《吳洲泥刷毛目録》
1955年頃
平井昭夫
コレクション



④ 県立考古博物館

県内の遺跡から出土した考古資料と最新の研究成果に基づいた模型・映像が時空をこえたナゾときの旅へと導きます。

[主なイベント]
ときどきドキドキ体験(毎週土日開催)
「石棺に入る」
日時：7月16日(土) 14:30～15:30
「古代船にのろう」
日時：7月17日(日) 14:30～15:30
※いずれも当日申込受付

3万年を一望する



常設展

⑤ 古代鏡展示館 県立考古博物館加西分館

企画展：「漢王朝のやきもの」

焼成や胎土、色や紋様などが異なる多様な中国漢代(紀元前202年～後220年)のやきものを紹介します。
※7月13日(水)は休館日です。
※別途フラワーセンター入園料が必要です。

2000年前のバラエティ 豊かなやきもの達



灰陶加彩龍紋紡(漢)

⑧ ピッコロシアター 県立尼崎青少年創造劇場

日時：7月12日(火)①11:00～②14:00～ 演劇公演の舞台裏を見てみよう! ～舞台制作の流れと舞台技術を体験～

今夏、上演するファミリー劇場「飛んで孫悟空」の舞台ができるまでの様子を演出家と出演者が楽しいエピソードを交えてお話しします。後半は、プロの演奏家(テノール歌手とピアニスト)の演奏に合わせて、音響・照明効果を実際に体験します。

定員：各回先着30名
※事前に当館ホームページまたは電話でお申し込みください。
※ピッコロシアターのプレミアム芸術デーは7月12日(火)のみ実施です。

本物の舞台に 上がってみましょう



⑨ 県立芸術文化センター

11月9日(水)無料特別イベント開催
※イベントの内容は後日当館ホームページで公開します。
※7月12日(火)～18日(月・祝)にプレミアム芸術デーのイベントはありません。



KOBELCO 大ホールホワイエ